

## 2020年度 長野県岡谷東高等学校シラバス

教科	英語	科目	コミュニケーション英語Ⅱ	単位数	4	学年	2	コース	教養フロンティア 健康スポーツ
							必修・選択	必修	
使用教材	教科書	MY WAY English Communication II (三省堂)							
	副教材	Vision Quest English Expression I /Vision Quest総合英語 (啓林館) Data Base 3000 (桐原書店) Hyper Listening Introductory (桐原書店)							

### 学習目標

- ・英語を通じて多様な話題を理解するため、文法の理解を深め、語彙を習得する。
- ・様々な話題を読むことによって考える力を養う。
- ・リスニング活動を通じて英語の特徴（アクセント、日本語にない音等）への理解を深めるとともに、自身の英語力向上を目指す。

### 学習方法

- ・単語の発音や、英文の音読をするときには、英語の特徴に注意して、原語を模倣するように努める。
- ・単語やフレーズが即座に言えるようになるまで、発音や意味確認を繰り返して行う。
- ・リスニング活動では、ディクテーションを通じて自分の弱点（聞き取れない部分）を明らかにした上で、練習を重ねる。
- ・英文の内容について、自らの言葉でまとめる。

### 学習評価

○次の四つの観点に基づき、学習内容のまとめりにごとの下の評価マトリクスにより評価を行い学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	英語のスキルを積極的に獲得しようと取り組んだか。様々なテーマから成る英文について、その題材そのものや背景となる知見に関心を持つことができたか。
②思考・判断・表現	与えられた題材に対して、その背景知識を活用しつつ、内容を具体的に理解する思考を働かせることができたか。また、理解した内容を正しく的確に英語または日本語で表現できたか。
③技能	既習の語彙、英文法を、英文理解や表現活動に活かすことができたか。
④知識・理解	与えられた題材に関する背景知識を活用し、英文で書かれた内容または読まれた内容を正確かつ適切な速さで理解できたか。

評価方法\観点	評価の観点				備考
	①	②	③	④	
授業自己評価	◎				毎単元終了後授業に対する取り組みを自己評価する
テキスト問題/小テスト	○			◎	
定期考査			○	◎	
発表/レポート	○	◎	◎		

※表中の◎は観点の中でより重視するポイントです

### 学習方法等のアドバイスなど

- ・すぐに成果が出るものではないかもしれませんが、ひとつずつ地道に取り組んでいきましょう。
- ・分からないことは積極的に教員や他者に聞きましょう。分からないまま放置することのないように。
- ・ClassiやリスニングのCDなど、いつでも使えるツールを活用し、自学自習をしましょう。

## 年間学習計画

学期 時間数	学習内容	学習のねらい	学習活動 【評価方法】
1 学期 44 単位時間			
2 学期 60 単位時間	<p>教科書の多様な話題を読むことと通じて文構造・文法の理解を深め、リーディングスキルを獲得すると共に、海外の文化にもふれ、考える力を養う。</p> <p>各セクションにかかる時間は概ね 2 授業時間を目標に進める。</p> <p>主な言語材料 SVC / SVO / SVOO / 形式主語 / 形式目的語 / 関係代名詞 / 完了形 / 進行形 / 助動詞 / 仮定法 / 分詞構文 / 同格の that / 倒置 / 省略 / 強調構文など</p> <p>週一回を目処にリスニング活動を行う。生活に密着した題材を取り上げ、授業ではディクテーションを中心に行い、楽しみながら英語力の向上を目指す。</p>	<p>約 100 語程度の比較的短い文章に対し、文読スピードを上げ、直解スキルを向上させる。</p> <p>リーディングを通して日本と外国との文化の違いを学ぶ。</p> <p>リスニングを通して母音・子音を発音できるようにし、音の区別ができるようになる。</p> <p>様々なシチュエーションのリスニング活動を通じて英語の会話表現を習得する。</p>	<p>【評価方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業自己評価</li> <li>・単元の終了時に行うリーディングコンプレクションチェック</li> <li>・授業時に行う小テスト</li> <li>・定期考査・課題等</li> </ul>
3 学期 36 単位時間			